

みなさん、office Pathos Tsutsumi へようこそ!! 実は、この日は、堤先生の65歳の誕生日でもあった。ザンビアから藤田保健衛生大学に交換留学生として来日しているマーシーさんとノンディさんを囲んで、楽しいホームパーティーとなりました。私たちは、ザンビアからのお二人を家庭的に暖かなおもてなしをすべく計画したのですが、堤先生の誕生日だと学生らに知らせたので、学生らはプレゼントを持参することになりました。ごめんなさい、気遣いさせて。でも、ありがとう。病理医堤寛は、65歳を機にますます社会にむけて発信してゆこうとしています。「愛の風」になる宣言をしました。「愛」とは思いやりそのもの、「風」は目に見えない。だから目に見えない意味では愛と同じ。風は高いところ低いところへ、有り余っているところから足りないところに吹く。その意味をかみしめたい。激しい嵐のような風ではなく、穏やかな愛の風を目指す。出会った記念に、今治産の「愛の風」と刺繍したオリジナルタオルをプレゼントするのも、愛の風を伝えたいからなのです。
By Sayoko



かわいい手書きのカードつきのお花はまだ綺麗に咲いています。65歳になった堤先生は、学生らにいただいたという喜びは、何にも代えがたい思い出となったと思うな。みんな優しい若者ね。こんな素晴らしい医学生こそが、未来の医療を進化させてくれるに違いないと思うと、私も嬉しくなります。若いって本当にいいね。夢に向かってどんどん可能性を広げられるときだもの。どんどん自己実現に向かって行けるもの。でも、苦難に出会ったら、勇気と自信を持って取り組んで! 老婆心 SAYOKO



加藤君にプレゼントをいただいて、大喜びの堤先生。学生にプレゼントしていただくとは、教師冥利につきますね。



荒木君のヴァイオリンが堤先生のオーボエに音を重ねる。この時は、ハイドン作曲オーボエ協奏曲。2楽章をまずやってみた。そのあと1楽章に挑戦。荒木君は、初見即興で、オーボエの主旋律に見事にハーモニーするところは、さすがね。ピアノ伴奏用譜面を初見しながら瞬時にバイオリンの音として選ぶのよね???>0< 全く凄よね。音を合わせることは、こころを合わせるように難しいことと思うのですが、音楽って、相手の言わんとするところに合せることに最大に努力するって、本当に素敵よね。荒木君合奏ありがとう。 合奏ファンSAYOKO



豊明市の玄関口「名鉄本線「前後」駅前



パルネス412号室は、堤寛の隠居部屋です。藤田を退職したあと、2017年4月からは、ここで研究や執筆します。平日の夜は、ここにいることが増えると思います。前後駅前です。気が向いたら、いつでも、どうぞ、お立ち寄りください。

Office ; Pathos Tsutsumi

住所：豊明市前後町善江1735 パルネス前後412号室 Yutaka Tsutsumi 電話：0562-85-6996 携帯：080-6641-9802